

人・街・ながた 震災資料室ニュース

2009. 7. 17

発行人 寿 広文

編集人 武川泰恵・藤原美紀

自治労本部（当時の役職者）への聞き取り調査は9月第2週に

「ボランティア元年」の言葉が生まれた阪神・淡路大震災。当時、全国で「君は神戸に行ったか」の呼びかけが行われ、人と人が支え合うことを学んだ。多くの個人のボランティア活動の中で、自治労は2万2千人の組合員を神戸に送った。今回、組織ボランティア活動についての調査を行う。



聞き取り調査の作業委員である神戸学院大学人文学部水本浩典ゼミの林田怜菜さんは次の事項について質問したいと述べている。

1. 支援活動を行うに至った経緯について
支援活動を始めるきっかけはどのようなものだったのか。
2. 事業決定プロセス及びプロジェクトチームの結成について
大きな組織が事業を決定する過程とそれを遂行するチーム編成はどうやって作られたのか。
3. 動員プログラムの作成と実行について
巨大な組織、自治労所属メンバーの動員を具体的にどうやったのか。
4. 神戸市の受け入れ体制について
自治労支援メンバーを神戸市はどのようにうけ入れたのか。
5. 支援に入った自治労組合員の具体的業務について
各区に配属された自治労組合員は、どのような業務に携わったのか。
6. 自治労本部がこの支援事業を成功させるために配慮された事項について
7. この支援事業が、その後の防災体制に与えた影響について

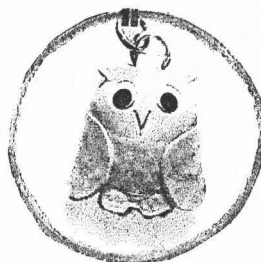
当時、自治労の現地ボランティア活動の拠点

- ①神戸市労連会館(神戸市従本部)における活動全体のコーディネート
 - ②東灘区役所における活動(ボランティアコーディネーター・倒壊家屋調査等)
 - ③長田区役所における活動(避難所運営・配送センター)
 - ④各職能による独自の活動(社会保険・社会福祉・衛生医療等)
 - ⑤連合のボランティア活動への参加(青年部が中心)
 - ⑥近畿地連による活動
- ※今回の聞き取り調査の対象は①～④

神撫（かんなで）の杜のふくろうさん

フータン 好評

「靴の街」ながたのお土産としてフータンが好評だ。牛革から型を抜いた端切れを利用して作っている。「ながた」ブランドのお土産開発プロジェクトの三浦清三さん



が「震災復興の見学者に長田らしいお土産を」と考え、長田神社に巣作りしているふくろうをひらめいた。

ラッキーアイテムとして愛用してほしいと言っている。

問合せ ♫ 「ながた」ブランドのお土産開発プロジェクト

TEL(078)685-3301. FAX(078)685-3302

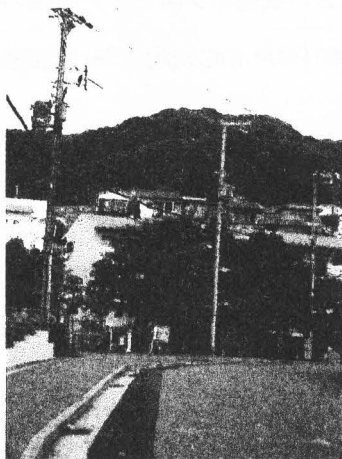
高取山町、六甲山系西の単峯の街

4回の国勢調査を比較して 27

	1965 年	1975 年	1985 年	1990 年	1995 年	2000 年	2005 年	05 90
世帯数	650	1, 213	1, 137	1, 163	1, 234	1, 065	965	0. 83
人口	2, 258	3, 866	3, 235	3, 219	3, 277	2, 517	2, 149	0. 67
男	1, 110	1, 947	1, 582	1, 591	1, 599	1, 237	1, 076	0. 68
女	1, 148	1, 919	1, 653	1, 628	1, 678	1, 280	1, 073	0. 66
区人口	214, 345	185, 974	148, 590	136, 884	96, 807	105, 464	103, 771	0. 76

長田の街のどこからも高取山を見ることができる。

区民から「たかとりさん」と親しく呼ばれ、古くは鷹取山と書き別名・神撫(かんなで)山で六甲山系西部にある独立峯で標高320. 1m、毎



日登山の山として市内最大の登山人口を持っている。恒例の区の行事で「ふれあい高取山耐寒スタンプテーリング」が催されている。頂上には高取神社がある。

この山の南西の麓に拓けた街が高取山町である。もともとは登山道の周りに家々があったが昭和49年6月に施行された住居表示で1・2丁目が新たに生まれた。民間業者が開発した地区で大方の家屋は昭和30年代以降に建てられた新しい団地で北端に自動車学校とマンションがある。

高取山町の人口動態の特徴は'95(H7)年の震災直後に世帯数・人口ともに増加している点

である。このことは、り災状況の表にあるように中南部地区に比べてり災率が低く被災者が一時的に転入したためである。

り災状況
全棟数 826棟
全・半壊 15%

戸建ての住宅が中心の南向きの斜面の街で交通は市バス11(五位ノ池線)系統である。

ふれあい高取山耐寒スタンプテーリング

長田区民に長田四大祭の1つになった耐寒スタンプテーリングは1, 000人の参加者がある。毎年、2月11日でコースは全長6kmで約2時間区役所前広場を出発して長田神社前→丸山登山口→高取神社境内→高取山地域福祉センター→蓮池小学校前→区役所前広場。

時間内にゴールした人には、参加賞と完歩証が贈られ、ゴールではお茶とぜんざいのサービスがある。



毎年1月中旬に申し込みが始まる。